

2020. 10/3 (土)

タカギクラヴィア 松濤サロン
開場 14:30 開演 15:00

©井村重人

東丸 真耶

MAYA TOMARU PIANO RECITAL

Vintage NY Steinway CD368 使用
(タカギクラヴィア所蔵)



Program

ドビュッシー 沈める寺 金色の魚
ラヴェル 水の戯れ ソナチネ
リスト ヴェネチアとナポリ
他

料金 4,000 円 全席自由

チケット WEB 予約



東丸真耶 待望のソロアルバム!
「光と水のファンタジー」



主催：T&K classics 協力：タカギクラヴィア(株) 後援：一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会 (ピティナ)

東丸 真耶

Maya Tomaru

東京都生まれ。幼少期をアメリカ・フランスで過ごし、伯母の手ほどきでピアノを始める。東京都立芸術高等学校を卒業後、東京音楽大学に入学し2007年に渡仏。パリ・エコール・ノルマル音楽院にてアルド・チッコリーニやガブリエル・タッキーノの諸氏に認められピアノ科コンサーティスト高等資格、及び室内学科高等資格を得て卒業。在学中、フジテレビ奨学金、ザレスキ財団奨学金、アルペールルーセル財団奨学金を授与された。全日本学生音楽コンクール東京大会小学校・中学校・高校の部入選。日光音楽祭コンクール、パッサージュヴェールレゼトワール国際コンクールにて審査員満場一致で第1位及び最優秀特別賞受賞。クロードカーン国際ピアノコンクールにて審査員満場一致で第1位及びラヴェル特別演奏賞受賞。スクリャービン国際コンクール、サンバルトロメオ国際コンクール、ウィーン国際マスタークラスディヒラーコンクールにて第3位入賞。リヨン国際ピアノコンクールにてファイナリストなど、国内外のコンクールで優勝、入賞を重ねる。東京文化会館、すみだトリフォニーホール、カワイ表参道・パウゼ、オペラ・ガルニエ、サル・ガヴォー、サル・コルトーなど、東京とパリを拠点に演奏し好評を博す。2015年すみだトリフォニーホールでのソロリサイタルは音楽の友本誌に取り上げられ注目を集めた。2018年1月にタカギクラヴィアの1912年製のニューヨークスタインウェイ演奏でデビューCDをリリース。現在は活動拠点を日本に移し、ソロリサイタルや室内楽による演奏活動と共に、後進の指導も行う。これまでにピアノを中河幸、田村安佐子、高橋高子、安田正昭、迫昭嘉、弘中孝、エリザベート・トゥシャ、シャンタル・リウ、バトリック・ジグマノフスキー、ジャック・ラギャルド、カタルジーナ・ポボヴァ = ズイドロン、ミシェル・ペロフ、ジャン＝マルク・ルイサダの各氏に、また室内楽をシャンタル・ドビュッシー女史に師事。

©井村聖人

【使用楽器について】

Vintage NY Steinway CD368 (タカギクラヴィア所蔵)

本公演で使用する1912年製のCD368 (CDとは、Concert D型の略)は、スタインウェイ本社コンサート部の貸出用として当時活躍していた楽器です。1900年代初頭、パデレフスキー、ラフマニノフ、ルビンシュタイン、ホロヴィッツ、グレン・グールドなど世界的な巨匠たちが愛用したニューヨーク・スタインウェイは、まさに近代クラシック黄金時代のピアノといえます。歯切れの良い重低音とメロウな中音域、輝くような装飾音を持つこの楽器は、1800年代ロマン派音楽の表現に不可欠な色彩豊かな倍音と驚異的なダイナミック・レンジの広さを持っており、それまで試行錯誤を繰り返していたフォルテピアノを駆逐した近代ピアノの完成形といえるでしょう。



東丸真耶 待望のソロアルバム！ 「光と水のファンタジー」

1912年製のヴィンテージ・スタインウェイで奏でる
カーニバルの幻想 煌めく水の雫

【収録曲】

シューマン：謝肉祭 Op.9

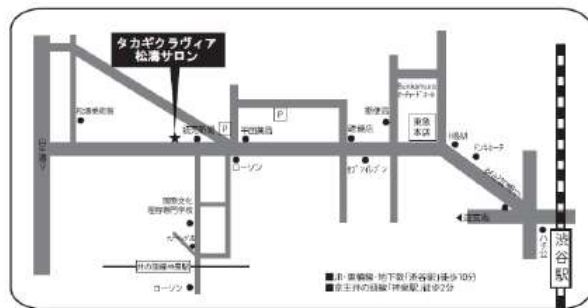
ラヴェル：水の戯れ

ラヴェル：洋上の小舟～「鏡」より

武満徹：雨の樹 素描Ⅱ～オリヴィエ・メシヤンの追憶に

商品番号 TKI-18112 価格 3,000円

企画・制作 タカギクラヴィア株式会社



●松涛サロン：松涛区松涛1-26-4

利用駐車場はございませんので、近隣のコインパーキングをご利用下さい。



タカギクラヴィア株式会社
information_tki@takagiklavier.com
TEL: 03-3770-9611 FAX: 03-3770-9610